

目 次

I. 月例会研究発表

1. スポーツにおける言語の類型化に関する一考察	小川 宏	1
2. 競技スポーツに関する一考察	黒後 洋	7
3. 試合におけるルール違反の検討	島崎直樹	12
4. 体操競技における審判員の主・客問題	滝沢康二	18
5. 運動を可能にする身体	滝沢文雄	21
6. モダンダンスとポストモダンダンスの理論	中村浩子	28

II. 夏期合宿研究会研究発表

1. ソビエト体力論	渡辺 謙	35
2. 幼児運動教育論：発生的認識論と参加学習	石川 旦	42
3. 自由の根源は愛することというけれど	笹部チトセ	53
4. 大学体育問題の現状と課題	舛本直文	61
5. 体育・スポーツと基本的価値	金原 勇・広橋義敬	70
6. ライフサイクルとスポーツ	川村英男	76
7. 体育学研究における研究者の倫理について（その1）	本田俊教	83
8. 「満州国」建国大学と身体運動教育	志々田文明	88

III. 日本体育学会第41回大会専門分科会シンポジウム研究発表

テーマ：体育学か、スポーツ科学か ～そのパラドックス～

—提案理由と補足—	近藤良享	95
1. 米国における解決の工夫	井上誠治	100
2. 運動教育の立場から	大貫秀明	107
3. 哲学の立場から	杉山 進	114
4. 運動文化論の立場から（教科体育の充実が先決）	中村敏雄	120
5. 高校教育の立場から	野本忠雄	122

IV. 活動報告（平成2年4月1日～平成3年3月31日）	133
------------------------------	-----